

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

データ整理賞

湊川短期大学 山田 哲也

125 匹のチョウを放し、飛来先を調査している。足を使って探したことも地道な努力がうかがえます。雄雌や日付などを含め、データを表にうまくまとめることは科学的な考察に繋がります。今回は 125 匹を調査しているためデータ数からも信頼性が確保できると思います。表だけではなく、地形など様々なデータを組み合わせて、何がわかるか多角的な視点で考えてみましょう。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

こうみん昆虫学賞

人と自然の博物館 佐藤 裕司

チョウのマーキング調査といえば、長距離を移動するアサギマダラがよく知られています。しかし、身近にいるキタキチョウがどれくらい移動するのか、聞いたことがありません。そんなナゾにチャレンジし、一人で多くのチョウにマーキングをして調査した点を高く評価しました。調査をとおして、いろいろな疑問がわいてきたと思います。感想にもあるように、今度はぜひ友だちと一緒に範囲を広げて調査すると良いですね。平谷池で一番多く捕まえられたのは、なぜかも考えてみましょう。ところで、チョウの数え方は、1 頭、2 頭と、「頭」を用います。「匹」でも間違いではありません。)なぜそんな数え方になったのか、いろいろな説があるようですが、興味があれば調べてみてください。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

昆虫大好き賞

人と自然の博物館 八木 剛

コロナ禍で自宅待機となったことで、自宅のまわりにいる生き物に目を向け、根気の必要な課題にじっくり取り組みました。その姿勢とがんばりを、大いに賞賛したいと思います。

このチョウは、手でつまむだけで弱ってしまうような、か弱い小さなチョウです。チョウが再び元気に飛んでいけるよう、体を傷めずそっとつかまえ、ちゃんと読めるようにきれいな数字を翅(はね)に書くというのは、とても難しい技術で、面倒な作業です。たぶんこの調査に取り組むまでに、かなりの練習をしたことでしょう。その上で、たくさんのチョウに番号をつけ、めんどろな記録も、きちんとつけることができました。別の種類のチョウや別の昆虫で同じ方法の調査をし、結果を比べてみると、「どれくらいとべるのか」がもっとよくわかんと思います。今後の研究に、期待しています。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

とべとべキタキチョウ賞

人と自然の博物館 高橋 鉄美

丹念に調査した様子が、よくわかります。今後の調査でどんな発見があるか、楽しみです。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

マーキング調査大賞

兵庫中央病院 堤 貴洋

125匹を最初に捕まえるのも大変だけど、そのあとに性別をきちんと判別したり…

すごくマメな作業を丁寧に行っているのは偉いですね。また、一緒に蝶を追いかけているお母さんの姿を想像すると親子で頑張ったんだらうなというのが伝わります。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

研究者への道賞

関西学院大学 中井 直正

キタキチョウがどれぐらい飛べるのかを調べるために、125匹もの同種のチョウを採取し、マジックペンで番号を付けてから放しました。そのあと、平谷池周辺で再度採取し番号を付けたチョウを17匹捕まえて、そこまで飛んでいることを明らかにしました。

この調査手法は、大学での生物学などの研究で行われている手法と基本的には同じであり、評価されます。また、大量のチョウを2度採取した努力も評価されます。2度目の採取を距離の違った場所でも実施すればなお良かったでしょう。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

『キタキチョウのマーキング調査』

大変だったで賞

キッピーフレンズ 川谷 勝義

125匹のキチョウの採集はたいへんだったでしょう。17日間もかけ、昆虫網をもって駆け回っている姿が目にかびます。良く19匹も再採集出来ましたね。すごい忍耐力だと感心しました。楽しんでキチョウを追いかけている様子、良かったと思います。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究

作品タイトル

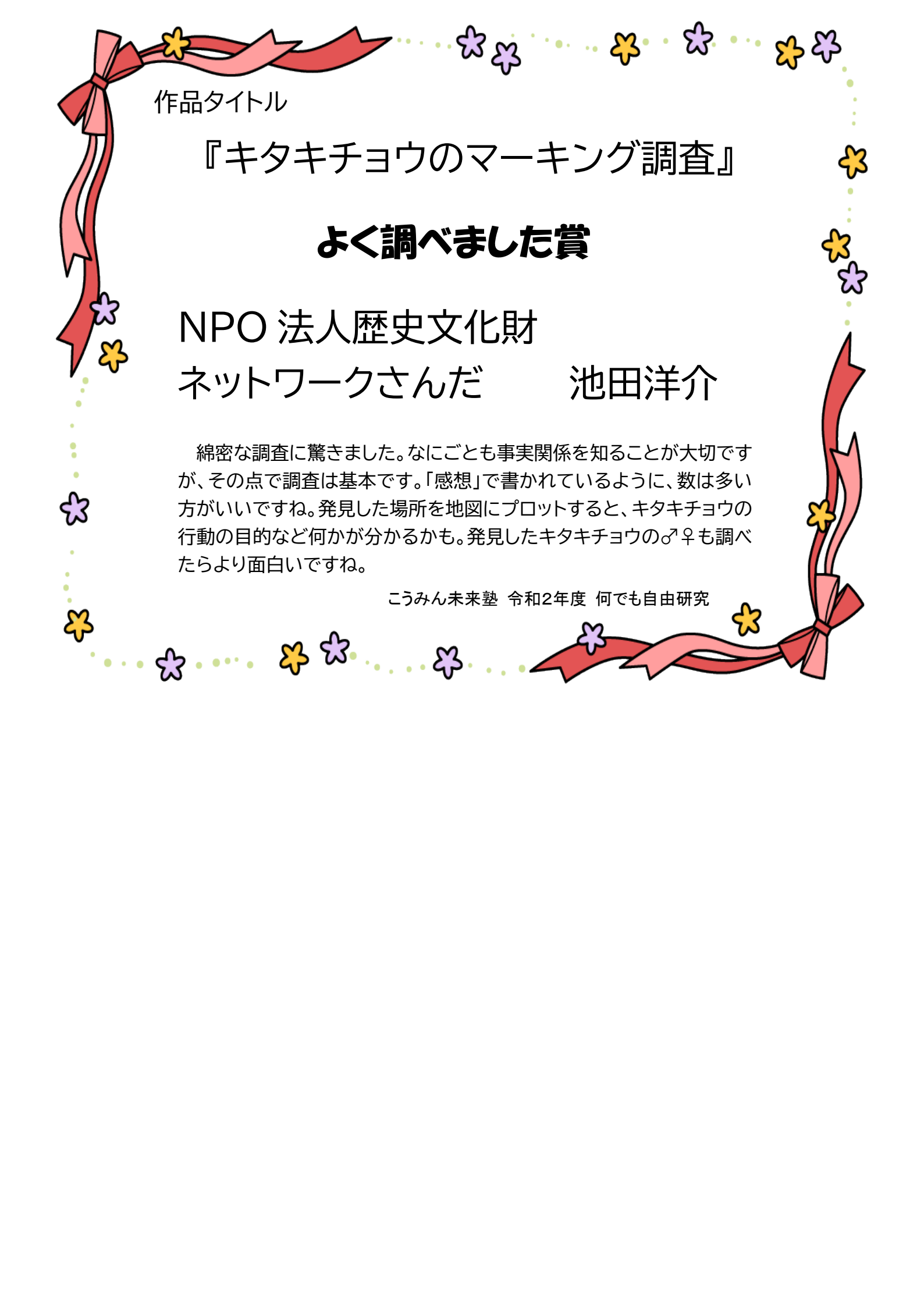
『キタキチョウのマーキング調査』

いっぱいおいかけたで賞

キッピーフレンズ 芝 裕子

まず25匹のキタキチョウをつかまえたこと、すごい！！と感心。放したキタキチョウを再びみつけられるよういろいろな場所に出かけて行ったこと…又又関心。いつこの調査を終えるのかということもむずかしいですね。ひとりでこつこつ調査をしてみても、次は協力者を…と調査方法を考えるのも楽しいですね。これからもいっぱいおいかけて下さい。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究



作品タイトル

『キタキチヨウのマーキング調査』

よく調べました賞

NPO 法人歴史文化財

ネットワークさんだ

池田洋介

綿密な調査に驚きました。なにごとも事実関係を知ることが大切ですが、その点で調査は基本です。「感想」で書かれているように、数が多い方がいいですね。発見した場所を地図にプロットすると、キタキチヨウの行動の目的など何かが分かるかも。発見したキタキチヨウの♂♀も調べたらより面白いですね。

こうみん未来塾 令和2年度 何でも自由研究